

薬物動態試験分野におけるネモト・サイエンスとLSIM 安全科学研究所との営業協力について

2021年9月1日

非臨床分野の受託試験研究機関である株式会社ネモト・サイエンス（本社：東京都杉並区、代表取締役社長 富澤宏樹）と株式会社LSIM 安全科学研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 高橋 要）^{*1}は、2021年8月4日付にて薬物動態試験の受託に関する双方の再委託基本契約^{*2}を締結いたしました。

医薬品の薬物動態評価は、新薬およびジェネリック医薬品の研究開発において必要とされており、試験系としては探索段階に適用される In Vitro 試験から開発段階に適用される In Vivo 試験まで多岐にわたっています。

両社は、本契約下で互いに受託案件を再委託できる仕組みを活用することにより、お客様に対して、試験実施時期等の柔軟なご提案が可能になるものと期待しております。

また、両社において多岐にわたる試験系の稼働率を平準化し、試験研究設備および人的リソースを有効活用すること、並びに双方の技術分野での交流により業務品質の向上を目指すことは、両社の中長期的な成長とサービス向上にも資するものと考えております。

今後、両社は協力して良質の薬物動態試験を提供することで、医薬品の研究開発を支援することを通して、人々の健康で快適な暮らしの創造に貢献してまいります。

*1、株式会社LSIM 安全科学研究所 ホームページ：<https://www.ankaken.co.jp>

*2、一方が受託した薬物動態分野の受託試験を他方に再委託するための基本事項を定めた契約です。本契約により、一方でお客様の実施希望時期に沿えない場合、他方に再委託することでお客様の希望に沿うことが可能になることが期待できます。

なお、再委託に際してはお客様（エンドユーザー）の同意を前提にしております。